令和8年度

岩国市立通津中学校　働き方改革に係る取組

本校は、令和６年４月に山口県教育委員会から示された「働き方改革加速化プラン」に沿って教職員の働き方改革に取り組んでいます。【下記参照】

❶ 本校における時間外在校等時間の状況

年　　度	区　分	本校平均	県平均（中学校）
令和５年度	時間外在校等時間	４３．５時間	４４．５時間
	月　４５時間超	４３．６％	４４．５％
令和６年度	時間外在校等時間	４２．５時間	４１．７時間
	月　４５時間超	３９．１％	４１．４％
令和７年度	時間外在校等時間	３３．８時間	３９．２時間
	月　４５時間超	２３．３％	３７．７％

❷ 本校の主な取組

柱１ 業務の見直し・効率化に関する取組

○会議日（水曜日）の5時間授業、部活動の一斉休養日の設定による会議時間の確保
○学校評価アンケートをはじめ、各種アンケートの web 化
○職員会議等のペーパーレス化
○情報共有アプリ Teams を活用した職朝連絡
○プロジェクト部会による業務の見直し体制の確立



柱２ 勤務体制の改善

○長期休業中の時差出勤制度の活用促進
○校務支援システムの導入による通知表作成（所見は年度末に記入）
○学期末業務の時間の確保



柱３ 学校支援人材の活用（チーム通津中）

○事務職員や支援員、養護教諭を含めたチーム体制の構築
○育友会役員による体育祭、文化祭、環境整備等の協力・支援
○地域人材の活用（ユニット型研修、環境整備、伝統芸能体験学習、放課後の補充学習）
○部活動指導員（ソフトテニス部）による専門的指導や大会引率
○サミット会議（小中学校の管理職、学校運営協議会会長、コーディネーターで構成）を月１回開催し、働き方改革についての内容を含めた協議